

第1号様式(第5条関係)

令和元年度 指定管理者年度総合評価表

作成年月日	令和2年7月22日
-------	-----------

1 指定管理者概要

施設名	別海町酪農研修牧場	
所在地	別海町西春別347番地63	
施設概要	<p>【農用地】</p> <p>牧草地 1,962,481m² 施設用地 50,550m² 用悪水路 3,409m² 合計2,016,440m²</p> <p>【第1実践牧場】</p> <p>成牛舎、堆肥舎、尿溜、育成牛舎、バンカーサイロ、農機具庫、敷料庫、隔離牛舎、管理者住宅、研修生住宅、囲場堆肥盤、研修館及び各種農業機械</p>	
指定管理者	名称	有限会社 別海町酪農研修牧場
	代表者	代表取締役社長 佐藤 次春
	所在地	別海町西春別347番地63
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	
指定管理者の業務	(1)研修生等の研修指導に関する業務 (2)研修終了後の就農指導に関する業務 (3)農畜産物の生産、販売に関する業務 (4)研修牧場の施設及び設備の維持管理に関する業務 (5)研修牧場の施設等の利用承認に関する業務 (6)利用料金の徴収に関する業務 (7)別海町畜牛育成牧場の管理運営業務 (8)上記業務に付随する業務	
町の所管課	産業振興部農政課 電話 0153-75-2111(内線1416) E-mail nousei@betsukai.jp	

2 指定管理者による自己評価

評価	<ul style="list-style-type: none"> ・研修生の研修については、需要に対応しつつ、おおむね良好に実施できている。 ・在研修生の組数について、研修生の出入りが多く、育児や出産に係る休暇の取得等も重なり、人手不足となっている。 ・人手不足から作業員への賃金がかかった。 ・生産部門については、飼料管理、繁殖管理、分娩管理など基本事項の見直しを行い、データを生かして効果がでできている。
今後について	<ul style="list-style-type: none"> ・喫緊の課題として研修生の確保が必要。 ・高齢化する牧場スタッフの確保、育成等、人手不足の解消が必要。 ・老朽化する各種農業機械の入替時期、施設設備の補修検討が必要。

3 町(所管課)の総合評価

評価	当該施設は、設置から相当年数が経過している中、日常的なメンテナンスや補修等の整備を行うことで、施設の維持管理に努めており、協定書及び仕様書に基づく適正な管理が行われている。令和元年度は年度末に4組8名の修了者を送り出すことができ、事業は適正に実施されている。 指導員等の高齢化や臨時作業員の雇用等、人手不足の状況が続いており、研修生や牧場スタッフの人材確保と、老朽化対策が喫緊の課題となる。
指摘事項	特になし

4 管理運営状況に係る個別評価

評価欄への記入内容

- ◎：町が示した条件や内容を上回る水準で管理運営されていた
- ：町が示した条件や内容が概ね達成されていた
- ×：町が示した条件や内容が達成されていなかった

特記事項への記入内容

特記事項への記入内容は、評価が◎又は×となった項目についてのみ記載

(1)管理・運営状況

指標	評価	特記事項
開館日、開館時間の状況	○	
法令の遵守の状況	○	
適正な人員配置状況	○	
従業員の労務環境確保の状況	○	
障がい者の雇用状況(該当がある場合)	—	該当なし
従業員への教育・研修状況	○	
緊急事態への対応状況	○	
書類等の管理保存状況	○	
報告書の提出状況	○	
利用料金の取扱状況(該当ある場合)	○	
利用料金の減免状況(該当ある場合)	—	該当なし
口座管理、経理の区分状況	○	
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償状況	—	事例なし

付保する保険(保険加入を指定している場合)の状況	<input type="radio"/>	
重要事項の変更の届出状況	<input type="radio"/>	
施設の使用許可及び使用条件等の状況	<input type="radio"/>	
施設、設備の保守管理状況	<input type="radio"/>	
備品の管理状況	<input type="radio"/>	
清掃業務、保安業務、その他必要な衛生管理業務等の状況	<input type="radio"/>	
自主事業の状況(選定時に提案があった場合のみ必須)	—	自主事業なし
環境への配慮(町から事前に条件を示している場合のみ必須)	<input type="radio"/>	
苦情・要望等の受入体制確保の状況	<input type="radio"/>	
苦情・要望等への対応状況	<input type="radio"/>	

5 他の事業評価実施状況

(1)セルフモニタリング

自主点検状況	ISOの登録により、規定に準じた管理を実施し、監査を受けている。
--------	----------------------------------

(2)定期モニタリング

定期報告状況	報告書により毎月の運営状況が適切に報告されている。
--------	---------------------------

(3)随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	5回	5月10日	農政課	施設運営内容等協議
		7月3日	農政課	施設運営内容等協議
		9月27日	農政課	施設運営内容等協議
		12月19日	農政課	施設運営内容等協議
		1月15日	農政課	施設運営内容等協議
	実施結果			
	施設運営や管理等について、指定管理者と協議のうえ対応した。			

(4) その他の状況

指定管理業務に関する財務状況 (計画と実績の状況)	天候不順による粗飼料品質の低下や、乳房炎による淘汰などで事業開始から厳しい生産環境となり、生乳生産量は計画を下回った。また、成牛、子牛の事故が多発し、個体販売が伸び悩んだことや、飼料費、修繕費が突出し経営収支が悪化した。
その他の取組状況 (運営に関する工夫)	特になし